

大人のための朗読会

【日時】 6月21日(水) 午後2時から1時間ほど

【場所】 3階 集会室

【内容】 古典落語より 「真田小僧」

『駅の名は夜明』より 「ミニシアター」

高田 郁/著

朗読はボランティア「ま・どんな」のみなさんです。

※状況により、内容の変更・中止になる可能性があります。

人を読む (***)

椎名誠

1944年～東京生まれ。『本の雑誌』初代編集長。『犬の系譜』で吉川英治文学新人賞、『アド・バード』で日本SF大賞を受賞。著書に『ぼくは眠れない』『孫物語』『階層樹海』『南の風に誘われて』など。

『屋上の黄色いテント』

椎名 誠[著]+ロール・デュファイ[著]
/柏船舎

アパートが火事になり、自分の部屋は水浸し、荷物は運びだしたものの行く当てもない。街をさまよった末に勤務する会社ビルの屋上にたどり着き、友人に借りたテントで暮らしはじめるが……。表題作ほか「炎名寺の夜」など全8編の短編集。巻末には表題作のフランス版絵物語も収録。

『寝ころび読書の旅に出た』

椎名 誠[著]/筑摩書房

小学生の時、学校の図書館で『十五少年漂流記』を読み、『さまよえる湖』の砂漠の湖に行きたいと願う。その願いを実現させた著者は、本で知る先人の足跡をたどって旅に出る。旅先で本を読む贅沢や本について綴ったエッセイ。新聞・雑誌等に掲載された原稿を整理編集して書籍化。

『すばらしい黄金の暗闇世界』

椎名 誠[著]/日経ナショナル
ジオグラフィック社

椎名誠が「好きで嫌いなもの、あるいは怖いもの」をテーマに綴るエッセイ集。メキシコ・チワワ砂漠の「結晶洞窟」、水中洞窟、パリの地下墓地、ボルネオの空飛ぶヘビほかナショナルジオの写真も収録。『Web ナショナルジオ』『S-Fマガジン』の掲載に書き下ろしを加えた一冊。

『めしもり山のまねっこ木』

椎名 誠[文]・及川 賢治[絵]
/国書刊行会

めしもり山のとっぺんでお弁当を食べ、はらっぱをとったら、山の裏側にある「まねっこ木」へ到着！木の前に子どもたちが立つと“じょうろ”“にくまんじゅう”“ネズミはなび”と「まねっこ木」は変身してゆき……。不思議な木と子どもたちのファンタジー絵本。【0～5歳】

1979年『さらば国分寺書店のオババ』でエッセイストとしてデビュー。作家、写真家、映画監督と多方面で活躍。また世界各地におもむき、多くの旅行記と映像記録を発表、紀行作家としての顔も持つ。娘の渡辺葉との共訳による『十五少年漂流記』や、絵本『ドス・アギラス号の冒険』ほか、多数の作品を発表している。



本の修理工房



- 【日時】 6月24日(土) 14:00~16:00
【場所】 3階集会室
【対象】 中学生以上
【定員】 先着10名
【申込】 6月8日(木)から 1階カウンター、または電話にて受付

簡単な本の修理やブックコーティングの体験ができます！
また、本の成り立ちや汚破損本についてもご紹介します。

※修理、ブックコーティングの体験は図書館の本を使います。
ご自宅の本を用いての修理、ブックコーティングは行いませんので
ご了承ください。

修理工房 <出張所>

- 【期間】 5月26日(金)~6月28日(水)
【場所】 北図書館 1階ロビー



汚れや水濡れ、書き込み、セロテープの貼付等、状態の悪くなった本を展示します。
※展示本は貸出できませんのでご注意ください。

雨の多い季節です 本が濡れないようお気をつけください

北図書館では雨の日、カウンターに薄いビニール袋を用意しています。
お気軽にお使いください。

また、ご来館の途中で突然雨が降る場合もあります。移動の際、雨で本が
濡れないようご協力をお願いいたします。

万が一、濡れ、傷みがひどい場合は同じ本での弁償をお願いしています。

次の方が気持ちよく読めるようご協力をお願いいたします。

※借りた本にお心当たりのない破損等ありましたら、ご返却の際にスタッフに
お知らせください。図書館で修理いたします。

<6月展示のご案内>

- 一般大展示 「美味しい読み物いかがですか？」
2階展示 「素通りできない 絵巻の世界」

